

剣道大会試合場係員マニュアル

令和7年度版
大宮剣道連盟

この度は各団体を代表し試合場係員の協力参加を頂きありがとうございます。
円滑な試合進行、大会運営となりますようご協力を宜しくお願いいたします。

1 試合場係員の役割分担

- (1) 試合場責任者 1名…(係員経験豊富な方や剣道有段者等)
全体を目配りし、記録の本部提出、試合進捗状況の本部報告、他の係員の休憩時に交替等。
- (2) 時計係 1名…記録席で試合時間の計測、タイマー旗取り扱い。
- (3) 記録係 1名…記録席で試合勝敗記録、入賞者記録し用紙を責任者に渡す。
- (4) 掲示板 2名 (6名の試合場は1名)…掲示板対戦用紙への記録
- (5) 呼び出し係 (赤白各1名)…掲示板付近で選手確認送り出し、呼び出し。
目印(タスキ)の着用を確認、忘れた場合は予備目印を着用させる。

※試合場係員が7名の試合場は上記の通り分担、6名の試合場は(4)掲示板係を1名、5名の場合は更に(1)責任者なしで対応してください。

2 試合の進め方

- (1) 試合順序に従って、「掲示用対戦表用紙 (A3)」をボードに掲示する。
- (2) 「掲示用対戦表用紙 (A3)」に赤マーカーで勝者がわかるよう記入する。
- (3) 試合場は残り5試合になったら責任者が本部に報告する。(次の試合の放送呼び出しをするので必ず本部へ報告してください)
- (4) 一種目が終了後「入賞者記録用紙」に本人が氏名を記載し責任者が本部へ提出する。
- (5) 団体戦は、各団体が持参した「団体戦オーダー表」をボードに掲示して、対戦結果を記載し、試合終了後に「団体戦オーダー表」を団体に返却する。
勝者で試合場の移動がある場合は必ず移動先に提出させてください。試合が終了次第「団体戦記録用紙」を責任者が本部に提出する。
- (6) 試合の進捗状況により試合場の変更がある場合があります。試合が終わっても試合場を離れないようにしてください。

3 試合場への配布物

- (1) 個人戦対戦表（掲示用A3、記録用A4）
- (2) 個人戦入賞者記録用紙→記載後、本部へ提出してください。
- (3) 団体戦記録用紙→記載後、本部へ提出してください。
- (3) 試合用具…目印（タスキ）（5組）、用具ケース（時計・笛等一式）
※試合終了後、用具の確認を行い本部に返却してください

各係補足事項

1 時計係

- (1) 主審の[はじめ]で計測開始[やめ]で停止、[わかれ]では時計を止めないこと
- (2) 試合時間終了の合図はホイッスルを鳴らすと同時に時計旗(黄旗)を掲げる。
- (3) ホイッスルと同時に有効打突となった場合等は、試合再開の**主審発声直後に再度**ホイッスルを鳴らす。
- (4) **本戦2分、延長1分を混同せず確実に計測してください。**準決勝以降は勝敗が決するまで延長を行います。

2 記録係

- (1) 最初の有効打突を○で囲んでください(⊗)
- (2) 反則1回で▲、2回▲▲、相手に⊗
- (3) 団体戦記録用紙は試合場審判主任に間違いがないか確認、サインをもらい本部に提出してください
- (4) 個人戦入賞者記録は、上記2-(4)【本人が氏名を記載】とありますが、低学年選手や読み難い場合は**記載補助等配慮**ください。

※ 人数が少なく大変ですが、短時間の休憩を適宜交替でお取りください。

不明な点は各試合場審判主任にお聞きください。

大宮剣道連盟事務局長 岡 武志

info@omiyakendo.com

090-3498-8297